

相生市財政SOS宣言

相生市の財政状況は、長引く不況の影響等で市税収入が伸び悩んでおり、一方、借入金残高の増加により将来の負担が増大するなど、義務的経費は増嵩し、このままいけば赤字団体になることも危惧される極めて厳しい状況となっています。

また、国が推進する三位一体の改革により、国庫補助負担金の廃止・縮減、税源移譲及び地方交付税の見直しが行われることに伴い、歳入・歳出両面での自己決定・自己責任に基づく行政運営を展開できる確固たる財政基盤を築くことが求められています。

相生市では懸命に行政改革に取り組んでいますが、近年の急激な社会経済情勢の変化に対応するため、財政の健全化に向けての基本的な方向性を示す行財政健全化計画の策定に取り組めます。この計画は、歳入の確保を図るとともに、徹底した経費の節減や事業の重点化を行うなど歳出の適正化の方策を定め、今後の行政運営における指針とします。

行財政健全化計画の実施にあたっては、市民の皆様にも負担や痛みをお願いすることになりますが、市民と行政とのパートナーシップのもと、市民ニーズに的確に対応した行政サービスを将来にわたって行っていくためには、この計画を確実に推進していく必要があります。

市民の皆様並びに議員各位のご理解とご協力をいただきながら、全職員が一丸となって相生市の経営健全化に取り組んでいくことをここに宣言します。

平成17年3月1日

相生市長 **谷口 芳紀**

